

■ 時間割番号	■ 科目名[英文名]	■ 単位数
	林業経営学概論 [Introduction to Forestry Management]	1
■ 担当教員(責任)[ローマ字表記]		
松本美香 [MATSUMOTO Mika]		
■ 担当教員[ローマ字表記]		
松本美香 [MATSUMOTO Mika]、大田伊久雄 [OTA Ikuo]		

■ 授業題目(必須入力)

林業経営学概論 [Introduction to Forestry Management]

■ 授業のキーワード(必須入力)

森林経営、持続可能性、地域振興、世界の森林・林業、森林認証制度、公的森林管理

■ 授業の目的(必須入力)

授業では、これからの森林管理に関して、歴史的な例および現状事例から考察し、目指すべき森林管理の方法および森林管理受託経営をはじめとする垂直・水平連携の動向を学び、森林経営から始める地域振興についても幅広く考える。さらに、世界の森林・林業の現状と日本林業との比較を通して持続可能な森林経営管理のあり方を考える。

■ 授業の到達目標(必須入力)

- 森林経営の要点を踏まえて、対面する課題を整理し解説することが出来る。
- 森林経営に関わる多様な主体による垂直・水平連携を構想することが出来る。
- 世界の森林・林業の現状を理解し日本と諸外国とを比較して論じることができる。
- 日本の森林政策の歴史的展開を踏まえて今後の林業を展望できる。

■ 授業概要(必須入力)

- 森林の経営管理はどのように行われてきたか、歴史的な例と現場の事例から考察する。
- 地域林業構造の源泉である地域森林の管理のあり方について、最近の動きを踏まえて考察する。
- 先進諸国の森林・林業・木材産業ならびに木材貿易の現状を理解する。
- 日本における森林政策の近年の動向を把握するとともに、持続可能な森林経営の将来像を描く。

■ 授業スケジュール(必須入力)

【1日目:4コマ】担当:松本

森林経営について

- 森林経営の要点
- 森林経営を取り巻く状況と課題
- 垂直・水平連携の動きからの学び
- 地域振興と森林経営

講義場所: 愛媛大学樟味キャンパス

【2日目:4コマ】担当:大田

世界的視野で考える森林経営管理

- 先進諸国における森林管理と林業経営
- 日本における森林政策の歴史と現状
- 森林認証制度の世界的展開が意味するもの
- 諸外国と日本の公的森林経営の比較検討

講義場所: 愛媛大学樟味キャンパス

■ 授業時間外学習にかかわる情報(必須入力)

授業時間内の講義内容を反復したり、参考書等を用いてより理解を深めること。講義終了後に、講義内容や現場での学習について成果や課題のとりまとめを行わせることもある。

■ 成績評価方法(必須入力)

- 課題レポート:2つ(各50点)

■ 受講条件(任意入力)

全課程を履修できることが望ましい。

受講のルール(任意入力)

グループワークへの積極的な参加、ディスカッションを楽しむこと。

教科書 (購入する必要がある図書) (必須入力)

教科書1	書名	—			ISBN	
	著者名	—	出版社	—	出版年	
教科書2	書名				ISBN	
	著者名		出版社		出版年	

参考書 (購入する必要はないが、推奨する図書) (必須入力)

参考書1	書名	森林経営の新たな展開—団地法人経営の可能性を探る—			ISBN	4-92435-00-5-C0060
	著者名	林業経営の将来を考える研究会 編	出版社	(社)大日本山林会	出版年	2010
参考書2	書名	日本人はどのように森をつくってきたのか			ISBN	4-8067-2240-5 C0036
	著者名	コンラッド・タットマン	出版社	築地書館	出版年	1998
参考書3	書名	森林飽和(国土の変貌を考える)			ISBN	978-4-14-091193-8 C1336
	著者名	太田 武彦	出版社	NHK出版(NHKbooks)	出版年	2012
参考書4	書名	日本林業はよみがえる			ISBN	978-4-532-356457-2 C3033
	著者名	梶山 恵司	出版社	日本経済新聞出版社	出版年	2009
参考書5	書名	日本林業を立て直す 速水林業の挑戦			ISBN	978-4-532-35534-0
	著者名	速水 亨	出版社	日本経済新聞出版社	出版年	2012
参考書6	書名	ヨーロッパの森林管理			ISBN	4-88965-155-1
	著者名	石井寛・神沼公三郎 編著	出版社	日本林業調査会	出版年	2005
参考書7	書名	世界の林業			ISBN	978-4-88965-199-7
	著者名	日本林業経営者協会 編	出版社	日本林業調査会	出版年	2010

教科書・参考書に関する補足情報(必須入力)

必要なレジュメや資料は講義当日印刷物で配布します。インターネット上で参照できる富士通総研研究所報、三菱UFJリサーチ&コンサルタント季刊政策・経済研究報の一部を予習・復習教材として使用することもあります。

オフィスアワー(必須入力)

講義前後もしくはメールで対応

連絡先(必須入力)

参照ホームページ(任意入力)

<http://jp.fujitsu.com/group/fri/report/research/index-kajiyama.html>
<http://www.murc.jp/thinktank/rc/journal/quarterly>

■ その他(任意入力)